

脈々 ^{スピリッツ} 高蔵 魂

(創立者 市邨芳樹のことば)

^{よろずよ}
「万代かけて匂はさむ」

昨今は猫の目が変わるように矢継早に答申が出され、現場はその対応に追われている。また、私学各校では生き残りを賭けて個性化を進め、進学実績・海外留学などを掲げて^{けん}綱を競っている。

しかし、本校は変えない。人格を高め、実力を養い、昨日より今日の成長を楽しみとし、人に尽くすことの中に喜びを見出す生徒の育成、100余年掲げ続けてきたこの教育方針を変えない。

本校は浮華に流れず、偏狭に失せず、執中を主とし、実用を重んずる教育を施す。

(「藪椿」11-2)